

第５８回公共施設等総合管理計画 策定推進本部		日時	令和８年８月１９日（水） ９：２９～９：３３	場所	庁議室
出席者 （１６人）	白井市長、神山副市長、古橋副市長、大熊教育長 梅原企画財政部長、堤庁舎建設等担当部長、鈴木総務部長、富田防災安全担当部長、深澤市民部長、今井環境部長、高橋福祉保健部長、根本子ども家庭部長、田部井都市整備部長、大澤学校教育部長、平野生涯学習部長、伏見議会事務局長				
欠席者	なし				
事務局	郷古公共施設マネジメント推進担当課長、企画政策課企画政策係 富岡主任				
議題	１ 資産活用検討部会の設置について				
資料	１ 資産活用検討部会の設置について ２ 資産活用検討部会員案				
(進行：市長)					
【議題１】資産活用検討部会の設置について					
(本件については、事務局が説明を行った。)					
○ 現在、跡地に係る検討は、跡地の案件ごとに作業部会を設置しているものの、公共施設の跡地が生じるたびに、新たな検討部会を設置する必要があること及び公共施設の跡地以外の未利用市有地について、庁内全体で検討する場がないことが課題である。					
○ そのため、既存の跡地等検討部会を統合し、新たに「資産活用検討部会」を設置し、行政需要、財政的効果、まちづくり等の観点を踏まえ、利活用方策を総合的に検討する。					
○ 公共施設の跡地及び未利用市有地等について、一体的かつ計画的な活用を推進するため、既存の跡地等検討部会を統合し、新たに「資産活用検討部会」を設置し、行政需要、財政的効果、まちづくり等の観点を踏まえ、利活用方策を総合的に検討する体制を構築することとしたい。					
【関連質疑等】					
○ 検討する内容としては、①新たな施設整備や土地の活用を促進するため ②資産活用や歳入確保に資する事業展開を進めるためのどちらを重視するのか。 → いずれも必要な視点であると捉えているが、特に土地の活用を促進することに重点を置きながら、資産活用や歳入確保につながる事業展開についても併せて検討する。					
○ 公共施設マネジメント推進担当が主体で方針を決め、部会に理解を求めるという仕組みになるということか。 → 公共施設マネジメント推進担当において主体的に方向性を検討していくが、部会においても必要に応じて検討・協議を行いながら進めていきたいと考える。					
— 以上で、会議終了 —					